

基本データ

日時：2019/03/14 10:15-13:00/14:00-15:45

(2回開催)

場所：京都橘大学響友館2階

運営体制：

職員3名 | 学生委員2名 | Teaching Staff 22名

参加者数：30組49名(2回合計)

目的/概要

新入生のこれからの大学生活に対して不安を減らしてもらうため。

コンテンツ

- ・司会、生協職員からの挨拶(10分)
- ・大学生活について(20分)
- ・PCについて(10分)
- ・学生総合共済について(10分)
- ・生協職員からの補足(5分)
- ・OLIVEスライド(15分)
- ・個別相談(40分)

01 学生スタッフの成長

自分の経験を自信をもって話す学生スタッフ

リハーサルの段階から、職員と学生スタッフが何度も打ち合わせをしてきました。また、最初は紙をただ読んでいただけだった学生スタッフが、どんどん回を重ねるうちに自分の体験をもとに話せ、いきいきしていました！学生スタッフがいきいきしていたので、新入生にそのいきいきが伝わっていました。



学生スタッフの成長が顕著に表れていました！

02 学生総合共済

学生が自信をもって話せる共済

お金や保障内容を説明するのではなく、大学生の日常に潜む様々なリスクから話が進められていました。このようなリスクを大学内のみんなで乗り越えていくという学生総合共済の良さである、たすけあいの輪について話されていました。これを学生が実感と自信をもって話せている点がいいですね！



大学内の友達とたすけあえるっていいですね！

03 新入生に最後まで寄り添う説明会

学科の先輩と直接交流

最後に一日の振り返りとして、入学までに何をしておく必要があるのかを確認していました。各学科の先輩と直接話せるので、より学科に合った説明を聞くことができました。また、大学生活がより具体的にイメージしやすく、新入生はワクワクしているようでした！



学科の先輩と直接話せるって安心しますよね！

訪問者からひとこと

新入生と保護者は何を聞きたいのかをもう一度考えてみましょう。そうすることで、もっといい説明会になると思います！

